

高知競馬ニュースリリース 2007.3.21】

報道関係各位

3月21日(祝)高知競馬場で実施された

「 楽天競馬協賛 農林水産大臣賞典 第10回 黒船賞G 」 競走は
リミットレスピード号(牡8・加用正厩舎)が優勝!

また「第21回 全日本新人王争覇戦競走」は
ワイワイ号に騎乗した岩手の山本聰哉騎手が優勝!!

平素は当組合の競馬運営につきまして格別なご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

平成19年3月21日(祝)“高知競馬春祭り”で行われた第10競走、「黒船賞」は2番人気のJRA・リミットレスピード(岩田康誠騎手騎乗)が5番手から抜け出して快勝、ダートグレードレース5勝目をマークしました。2着は3番人気のJRA・ニホンピロサート。3着は6番人気の名古屋・キングスゾーンで、1番人気のJRA・メイショウバトラーは5着でした。

また第9競走に行われました全国の新人騎手の登竜門、「全日本新人王争覇戦競走」は1番人気のワイワイに騎乗した岩手・山本聰哉騎手が2番手から抜け出す競馬で1着。第21代の“新人王”に輝いています。

なお競走成績及び展開につきましては別紙のとおりです。

黒船賞ハイライト

先行したのは地元のストロングボス。ロッキーアビール(川崎)が2番手に続くと、キングスゾーン(名古屋)とマルチロードスター(高知)が3番手集団を形成します。これらを見るように5番手を悠々と進むのが2番人気リミットレスピード(JRA)。1番人気のメイショウバトラー(JRA)が6番手、更に3番人気のニホンピロサート(JRA)とベストタイザン(兵庫)が後方からの追走です。手応え抜群のリミットレスピードは3コーナーから堂々の進軍を開始。馬群を割ってきたニホンピロサートと内々を伸びたキングスゾーンが直線で2番手争いを演じますが、リミットレスピードは3馬身差の快勝でゴールイン!重賞5勝目を完勝で飾りました。

【お問い合わせ先】

高知県競馬組合業務課

TEL(088)841-5123

FAX(088)841-5130

<http://www.keiba.or.jp/>

黒船賞 トピックス

コメント 岩田康誠騎手（リミットレスピッド）

「道中は楽な手応えでした。直線でもまだ余裕があって、いい競馬をしてくれました」

リミットレスピッドは8歳の牡馬、これまでにガーネットS（G1）根岸S（G1）東京盃（G1）兵庫ゴールドトロフィー（G1）を制しており、今回で重賞5勝目

これで黒船賞はJRA馬が9年連続優勝

全日本新人王争覇戦 トピックス

優勝した山本聰哉騎手はデビュー2年目の19歳

昨日までの通算成績は568戦28勝

岩手勢の優勝は第10回の村上忍騎手以来2人目

指定交流「はりまや盃」はJRA・ゴールデンラダーが制す！

第8競走に行われたJRA指定交流「はりまや盃」は中団馬群を追走した5番人気のJRA・ゴールデンラダー（名古屋の岡部誠騎手騎乗）が勝負所で外目を上昇。直線の競り合いを制して優勝しました。2着は2番人気のキッスアンドライド（JRA）、3着もJRA・フレーヴドメリト（3番人気）でした。